

2023年8月4日

V L A C 認定審査料金等の申請費用概要

[適用時期] 2024年4月開催の認定委員会に諮る事案から適用開始します。

(単位：円)

項目	審査 (初回/更新)	認定範囲拡大	サーベイランス (現地審査なし)	サーベイランス (現地審査あり)
登録料 (初回のみ対象)	100,000	—	—	—
認定審査料金 *1	550,000*5	110,000/220,000 *7	230,000	275,000 *2
技術審査料金	180,000 *3 +90,000×M*4	180,000 *3*4*7 +90,000×M*4	180,000 +45,000×N*6	180,000 *3*4 +45,000×N*6
英文認定証	20,000	20,000	—	—
管理費 1 (税抜き全審査 料金に対して)*8*9	13/23/28%	13/23/28%	—	13/23/28%
管理費 2 (税抜き全審査 料金に対して)*8*9	—	19/28%	19/28%	—

補足事項*：

- 「認定審査料金」とは、1試験所当たりの基本審査料金で技術審査料金は含まれていません。
- サーベイランスに現地審査を伴う場合の認定審査料金は、「275,000円」です。
- 「技術審査料金」は技術審査に適用します。料金は認定範囲により異なる場合があります。
- 1GHz 超・電力送電器イミュニティ・電源高調波・車載機器・音響・通信機器性能 1/2/3・消費電力・環境試験・防衛宇宙航空等の技術審査料金は、別途追加費用が必要となります。
- 主試験場は「550,000円」、品質マニュアルを同じくする従試験場は「275,000円」です。
- サーベイランス技術審査料金は EMC 区分と追加区分から構成され、各々「180,000円」「45,000円×N」です。EMC 区分は エミッション・イミュニティ・電源高調波・通信機器 EMC・電磁界ばく露を含みます。追加区分の N は車載機器(+防衛宇宙航空)・音響・通信 1・SAR・通信 3・消費電力・電気安全(+環境試験)の合計です。サーベイランス審査時に技術的同等規格 (IDT) を追加する場合は技術審査料金「90,000円」を加算します。
[注]認定範囲に EMC を含まず、電気安全をメインとする試験所は電気安全を EMC 区分に充てる。
- 「認定範囲拡大」は、書類審査のみの場合は認定審査料金「110,000円」と技術審査料金「180,000円」を適用し、現地審査を実施する場合は認定審査料金「220,000円」と通常の技術審査料金を適用します。
- 「管理費」とは、受付・業務費用、交通費を除く審査員派遣費用であり、VLAC 事務所から認定を受けようとする試験所までの距離、及び近接試験場の有無により適用する係数が異なります。
- 現地審査あり時は管理費 1 を、現地審査なし時は管理費 2 を適用します。

注意事項

- 審査員派遣交通費は別途ご負担頂きます。
- 掲載の費用はすべて消費税抜きの金額です。

振込方法：「みずほ銀行 虎ノ門支店」へお振込下さい。

口座番号：普通預金 2576250

口座名義：株式会社電磁環境試験所認定センター

註：本文書は、概要を記述したもので詳細は下記にお問い合わせ下さい

(株) 電磁環境試験所認定センター 認定業務部

電話：03-3568-2152

Mail：infomgr@vlac.co.jp

VE130-2023(R1) の改訂内容：①サーベイランス審査は一律料金を止め、試験区分の増分を加味することとした。
②旧*5 の記述を*4 に含め、新*5 は審査(初回/更新)の認定審査料金を主試験場/従試験場別に記述した。